



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エクセル

コード番号 7591 URL <http://www.excelweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 善夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財経本部長兼経理部長 (氏名) 太田 勝男

TEL 03-5733-8404

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	15,618	△11.3	172	△21.7	240	23.2	130	56.2
24年3月期第1四半期	17,601	△27.1	220	△60.6	194	△62.7	83	△72.9

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 382百万円 (132.5%) 24年3月期第1四半期 164百万円 (△46.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	15.05	—
24年3月期第1四半期	9.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	34,310	23,259	67.8	2,683.90
24年3月期	33,643	23,007	68.4	2,654.80

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 23,259百万円 24年3月期 23,007百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,500	△2.9	580	△14.9	640	7.9	450	△9.3	51.93
通期	90,000	19.4	1,230	10.6	1,300	14.0	930	26.9	107.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	9,086,755 株	24年3月期	9,086,755 株
25年3月期1Q	420,447 株	24年3月期	420,447 株
25年3月期1Q	8,666,308 株	24年3月期1Q	8,666,528 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済の状況は、東日本大震災からの復旧・復興やサプライ・チェーンの建て直し効果が部分的に現れ始めた状況となりました。一方で、南欧州諸国のソプリリスクの問題が未解決のままであることに加え、円相場の高値安定もあり、海外需要は力強さに欠ける状況となりました。

こうした状況下、当社グループの属する電子部品業界でもスマートフォン等の成長商品関連需要による好影響もありましたが、為替を含むコスト面の対応から生産の海外シフトの流れが続く状況となりました。

当社グループにおいては顧客の海外シフトを含めた海外商談増加による伸長および新規顧客の開拓に取り組み業績の確保に努めました。当社を取り巻く種々環境の変化の影響により、売上高は156億18百万円（前年同期比11.3%減）となりました。

また、各品目別の概況は次のとおりであります。

(液晶デバイス) 携帯電話向け小型液晶およびアミューズメント向け液晶デバイスが大幅に増加し、売上高は52億51百万円（前年同期比32.9%増）となりました。

(半導体・集積回路) 海外子会社におけるウエハービジネスは伸長したものの、国内市場でのテレビ向け半導体の減少により、売上高は25億13百万円（前年同期比10.2%減）となりました。

(電子部品・その他) 海外子会社における液晶モジュール向けデバイス販売の減少により、売上高は78億35百万円（前年同期比26.7%減）となりました。

(生産) 中国の新工場の本格生産が許認可の関係から若干遅延したため、売上高は17百万円（前年同期比88.7%減）となりました。

利益面では、売上原価145億93百万円を控除した売上総利益は10億24百万円（前年同期比7.9%減）となり、人件費5億円を中心とする販売費及び一般管理費は8億52百万円であり、結果営業利益は1億72百万円（前年同期比21.7%減）となりました。

営業外収益及び費用では負ののれん償却額15百万円、仕入割引16百万円、および為替差益29百万円等を計上した結果、経常利益段階では2億40百万円（前年同期比23.2%増）の利益となっております。

特別利益及び損失は大きな項目が無く、税金等調整前四半期純利益は2億32百万円となり、税金費用を控除して当四半期の四半期純利益は1億30百万円（前年同期比56.2%増）となっております。

セグメントの業績は次のとおりです。

日本ではアミューズメント向け液晶デバイスを中心に売上高は68億8百万円（前年同期比10.1%増）となりました。また、アジアにおいては海外子会社による液晶モジュールの売上を中心として売上高は88億10百万円（前年同期比22.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の連結総資産は、343億10百万円（前連結会計年度末対比6億66百万円、2.0%の増加）となりました。

資産では、受取手形及び売掛金157億16百万円を中心とする流動資産が300億75百万円で、総資産の87.7%を占め、固定資産42億34百万円が残りの12.3%を占めています。

一方、負債合計110億50百万円（前連結会計年度末対比4億14百万円、3.9%の増加）のうちでは支払手形及び買掛金59億6百万円と短期借入金35億33百万円がその主なものとなっています。

純資産の部では、純資産合計は232億59百万円、前連結会計年度末対比2億52百万円、1.1%の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績は、平成24年5月15日の決算短信にて公表した「平成25年3月期の連結業績予想」の計画からは利益項目においてスローなスタートとなりましたが、今後の推移も注視する必要があり現段階では業績予想値の変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更により営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,783	6,679
受取手形及び売掛金	15,982	15,716
商品及び製品	7,503	7,421
仕掛品	—	7
原材料	22	18
その他	366	240
貸倒引当金	△8	△9
流動資産合計	29,649	30,075
固定資産		
有形固定資産	1,842	2,066
無形固定資産	138	130
投資その他の資産		
その他	2,045	2,071
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	2,012	2,038
固定資産合計	3,994	4,234
資産合計	33,643	34,310
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,291	5,906
短期借入金	3,558	3,533
未払法人税等	—	30
賞与引当金	114	76
役員賞与引当金	33	7
事業所等閉鎖損失引当金	39	10
その他	413	318
流動負債合計	9,450	9,883
固定負債		
退職給付引当金	316	319
資産除去債務	6	6
負ののれん	312	296
その他	550	544
固定負債合計	1,186	1,167
負債合計	10,636	11,050

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,086	3,086
資本剰余金	3,126	3,126
利益剰余金	18,314	18,314
自己株式	△571	△571
株主資本合計	23,956	23,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	401	416
為替換算調整勘定	△1,350	△1,114
その他の包括利益累計額合計	△949	△697
純資産合計	23,007	23,259
負債純資産合計	33,643	34,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	17,601	15,618
売上原価	16,488	14,593
売上総利益	1,113	1,024
販売費及び一般管理費	893	852
営業利益	220	172
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	11	18
仕入割引	15	16
負ののれん償却額	15	15
為替差益	—	29
その他	4	1
営業外収益合計	49	82
営業外費用		
支払利息	12	7
売上割引	2	3
為替差損	56	—
その他	3	3
営業外費用合計	74	14
経常利益	194	240
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	—	6
貸倒引当金繰入額	1	—
特別損失合計	1	7
税金等調整前四半期純利益	193	232
法人税、住民税及び事業税	35	87
法人税等調整額	74	14
法人税等合計	110	102
少数株主損益調整前四半期純利益	83	130
四半期純利益	83	130

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	83	130
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	15
為替換算調整勘定	81	235
その他の包括利益合計	80	251
四半期包括利益	164	382
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	164	382
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,185	11,415	17,601	—	17,601
セグメント間の内部売上高又は振替 高	1,670	277	1,947	△1,947	—
計	7,855	11,692	19,548	△1,947	17,601
セグメント利益又は損失(△)	△20	239	219	0	220

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,808	8,810	15,618	—	15,618
セグメント間の内部売上高又は振替 高	840	373	1,213	△1,213	—
計	7,648	9,183	16,832	△1,213	15,618
セグメント利益	100	55	156	15	172

(注) 1 セグメント利益の調整額15百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。